

文字品質に異常を感じたら・・・

内容

【症状 1】 文字が不鮮明 2

【症状 2】 文字が太い、十分な深さが得られない 4

【症状 3】 文字の引っ掻き状態 5

【症状 4】 文字が不安定 6

【表 1】 ピンとワーク間の距離 8



参考例：MarkinBOX の一般的な文字品質です

【症状 1】 文字が不鮮明

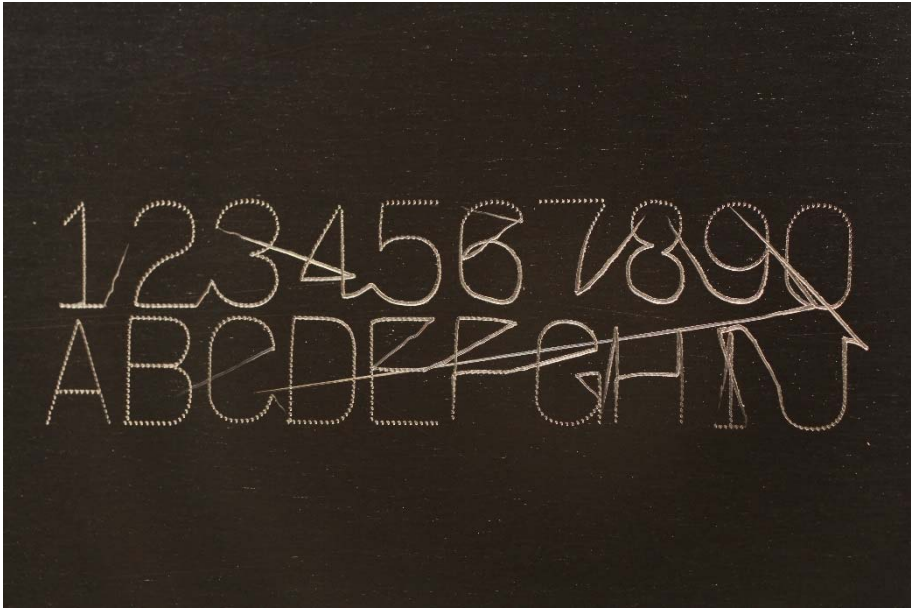
打刻例	
考えられる原因 (1)	ピンホルダーのガタ ピンとピンホルダーの間にガタがないかどうか確認して下さい。ピンをピンホルダーから引っ張り、横方向にガタを感じるかどうか確認願います。もしピンホルダーにガタを感じる場合は、文字が不鮮明になることがあります。 
対処方法 (1)	ピンホルダーを交換して下さい

考えられる原因 (2)	ソレノイドブロックのガタ MB2 コントローラの電源が入っている状態で、ソレノイドブロックのガタがないかどうか確認して下さい。通常、電源が入っている状態では、ソレノイドブロックはホールド状態となります。もし X 軸方向、Y 軸方向にガタを感じる場合は、文字が不鮮明になることがあります。 
対処方法 (2)	修理が必要です。代理店若しくは弊社サポートデスクまでお問合せ下さい。

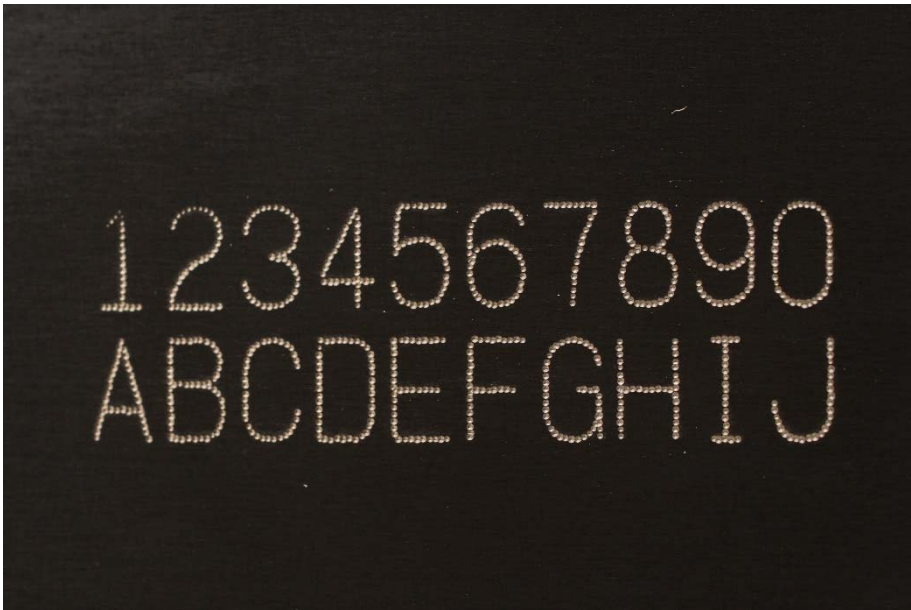
【症状 2】 文字が太い、十分な深さが得られない

打刻例	
考えられる原因	ピンの先端が丸くなってきている 
対処方法	ピンを交換して下さい。

【症状 3】 文字の引っ掻き状態

打刻例	
考えられる原因	ピンとワーク間の距離が近過ぎる 
対処方法	ピンとワーク間の距離を確認して下さい。もしピンとワーク間の距離が近過ぎの場合、打刻品質に問題が発生するだけでなく、十分な打刻力を得ることができません。添付の表を確認して、適正な距離に調整して下さい。

【症状 4】 文字が不安定

打刻例	
考えられる原因 (1)	ピンとワーク間の距離が離れ過ぎる 
対処方法 (1)	ピンとワーク間の距離を確認して下さい。もしピンとワーク間の距離が離れ過ぎの場合、打刻品質が不安定になるだけでなく、十分な打刻力を得ることができません。下記の表を確認して、適正な距離に調整して下さい。

考えられる原因 (2)	スプリングが変形している 
対処方法 (2)	スプリングを交換してください。 空打ち（ワークが無い状態での打刻動作）は、スプリングを劣化させる原因の一つです。空打ちが起きないように、ピンとワーク間の距離を調整してください。
考えられる原因 (3)	ヘッドが固定されていない 
対処方法 (3)	ヘッドをしっかり固定して下さい。また弊社製以外のスタンドを使用している場合や、組込装置等に据え付けている場合は、ヘッド裏面のネジ 4 ヶ所（M5）で、しっかりと固定されていることを確認して下さい。

【表 1】 ピンとワーク間の距離

標準 ソレノイド		ピンとワーク間の距離(mm)												
		～	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
打 刻 力	1	◎	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	2	◎	○	○	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×
	3	○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	△	△	△
	4	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○
	5	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	6	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	7	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	8	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	9	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	10	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○

大ソレノイド		ピンとワーク間の距離 (mm)										
		0.5	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0
打 刻 力	1	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	2	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	3	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	4	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	5	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	6	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	7	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	8	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	9	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○
	10	△	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○